

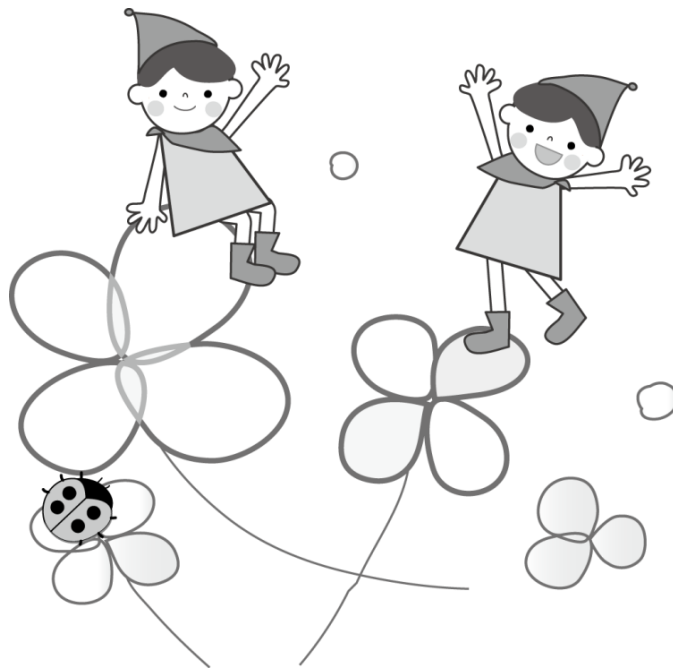
# 平成23年度

## 高砂市次世代育成支援後期行動計画の報告

平成23年度は、平成22年度に引き続き、第4次高砂市総合計画及び後期行動計画の6つの基本目標であります「子育て家庭への支援」、「子育て支援のコミュニティ整備」、「就労と子育ての両立支援」、「健全育成に向けた教育の充実」、「地域での生活環境の整備」、「安心して生み育てることのできる環境の整備」に沿い、計128項目、190事業を展開しました。

国は、子ども及び子育て家庭の支援への取り組みを推進するために、平成23年度から次世代育成支援対策交付金を廃止し、代わって「子育て支援交付金」をもって子どもの福祉の向上を図るとしております。

高砂市においては、子育て支援交付金や平成22年度に引き続き県の子育て支援対策臨時特例交付金(安心こども基金)なども有効に活用しながら、発達障がい児等育児相談支援事業や児童虐待防止対策事業、子育て応援スペース設置事業など19の新規事業を行いました。



## 平成23年度の主な事業の成果



## 目標 1 子育て家庭への支援

### (1) 発達障がい児等育児相談支援事業（健康増進課）（資料P2） ……新規事業

臨床心理士等専門職による保育所等への巡回相談や保育士への相談・助言指導を行いました。また、サポートファイルの活用及び改善についての検討会を行い、発達が気になる子どもへの支援を行いました。

（実績）巡回相談 38 回 119 人、親子教室 16 回 24 件

### (2) 子ども手当の給付（児童福祉課）（資料P3）

次代の社会を担う、子どもの健やかな育ちを支援する目的で児童手当に代わり、平成22年4月より中学生修了までの児童を対象に支給しました。

・平成 23 年 2 月～9 月 児童 1 人につき 月額 13,000 円

・平成 23 年 10 月～平成 24 年 1 月 児童 1 人につき 0 歳～3 歳未満 15,000 円、3 歳～小学修了前 10,000 円（第 3 子以降 15,000 円）、中学生 10,000 円

（実績）対象延児童数 156,006 人 支給額 1,937,612,000 円

### (3) ひとり親家庭等家事支援事業（児童福祉課）（資料P5） ……新規事業

児童を養育しているひとり親家庭等の保護者が、就業、修学等の自立支援のためや疾病により日常生活を営むのに家事支援が必要な家庭に、家事支援ヘルパーを派遣することで、ひとり親家庭等の生活の安定を図りました。

（実績）5 件 訪問回数 43 回

## 目標 2 子育て支援のコミュニティ整備

### (1) 地域子育てネットワーク・安全・安心のまちづくりの推進（生涯学習課）（資料P7）

地域の団体と協力し、家族の復活や地域の子どもの見守り活動など幅広い子育て応援を実施しました。また、子育て意識の啓発・高揚を図るため、フォーラムを実施しました。

（実績）声掛け見守り活動通年実施、支援フォーラム 1 回

### (2) ファミリーサポートセンター事業（子育て支援センター）（資料P7）

仕事と家庭の両立を支援するため、啓発活動を強化し、登録会員を増やして活動件数の増加を図りました。

（実績）平成 23 年度（依頼会員 357 人、提供会員 116 人）、平成 22 年度（依頼会員 308 人、提供会員 114 人）

### 目標3 就労と子育ての両立支援

#### (1) 男性の家事・育児への参加の促進（男女共同参画センター）（資料P8）

男女が共に担う父親の子育て意識の高揚を図るため、男性の料理教室やお父さん応援講座を開催しました。

(実績) 男性の料理教室 11人、お父さん応援講座 10人

#### (2) 子育て家庭短期入所事業（児童福祉課）（資料P10）

保護者の病気や出産、事故等で一時的に養育できない場合、児童養護施設や乳児院で一時的に保護、養育しました。

(実績) 利用者数 6人、児童数 9人、延べ 49日

### 目標4 健全育成に向けた教育の充実

#### (1) 出会い支援事業(キャンドルカフェ)(産業振興課)（取組事例P16、資料P13）・・・新規事業

独身の男性・女性に出会いの場を提供する商工会議所青年部主催のイベント「キャンドルカフェ」に事業補助を行いました。

(実績) 9月24日(福祉保健センター) 男性56人、女性60人参加、9組成立。

1月29日(鹿島殿) 男性64人、女性66人参加、6組成立。

山陽電車高砂駅前に竜山石で作ったハート型の「幸せの席」を設置し、キャンドルカフェで出会ったカップルの誓いとブライダル都市高砂の象徴としました。

#### (2) インターネットトラブル防止啓発講座（市民活動推進課）（資料P13）・・・新規事業

中学生、教員、市職員を対象に、専門講師を派遣しました。

(実績) 中学校 5回 2,293人、教員 1回 48人、市職員 2回 108人

#### (3) 乳幼児とのふれあい体験の推進（学校教育課・児童福祉課）（資料P15）

総合的な学習の時間やトライやる・ウィーク等でふれあい体験を行いました。また、高校生と園児との体験交流を行いました。

#### (4) 児童健全育成活動自主サークルへの支援（子育て支援センター）（資料P15）

子育て支援センターを活動場所として提供しました。また、出前講座を開催しました。

(実績) 出前講座 34回 681人

## 目標5 地域での生活環境の整備

### (1) 子育て応援スペース設置事業（児童福祉課・総務課ほか）（取組事例P17、資料P16）

…新規事業

子育て中の親が乳幼児と一緒に訪れた際に、安心して施設を利用できるように、授乳やオムツ替えができるスペースを設置しました。

(実績)本庁舎 1 階、文化会館 2 階、福祉保健センター1 階、総合体育館 1 階、みどりの相談所 1 階

### (2) 講座・講演会等への参加を促進(男女共同参画センター)（資料P16）

講座・講演会等への一時保育のための保育士の派遣を行いました。

(実績)延べ 15 人

## 目標6 安心して生み育てることができる環境の整備

### (1) 育児の不安解消、発達に不安のある乳幼児を持つ保護者への育児支援の充実（健康増進課）

(資料P18)

乳幼児健診等で、ことばの遅れや対人関係がうまく取れない等の子どもや、育児不安の強い母親に対して、あそびを通して子どもとのかかわり方等を支援し、集団遊び・個別相談・保育所等との連携を実施しました。

(実績)おかあさんの育児教室 12 回 303 人 きらりんクラブ 12 回 317 人

### (2) 食を通じた豊かな人間性の形成（児童福祉課）（資料P20）

食育出前事業(食育キャラバン)として、就学前児童及びその保護者を対象に各公立保育所を巡回し、食に関する知識への提供や地域子育てグループの食体験など出前講座を実施し、様々な体験を通じて食への関心を高めました。